

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人平和会
幼保連携型認定こども園
いとよ保育園

1. 概要

令和4年度は1号認定の定員を15名に変更し、135名定員としてスタートした。園児数は141名のスタートであったが、途中入所や転出転園などが見られた。1号認定子どもは両親の就労の為に新2号となる子がほとんどで、幼稚園型一時預かりの利用数が多く、年間延べ2000人を超えた。一方、延長保育については新型コロナウイルスの影響があったのか、例年に比べて利用者が少なかった。

令和4年度になり全国的に教育保育施設で新型コロナウイルスのクラスターなど流行が見られたが、本園においても園児並びに職員の感染者が数名あった。園内では感染対策を十分に行い、感染拡大防止に努めた。

新型コロナウイルスの影響もあり、行事や保育の見直しを行う機会が増え、今まで「あたりまえ」としてきたことを見直す良いきっかけとなったが、本園の保育の特色である異年齢保育を展開するのが困難な状況となったことが反省としてあげられる。

園内研修を実施しながら園庭整備の充実、音の環境についての見直し、本園の保育の質についての可視化についての研究など、教育・保育について新たに視野を広げ実践を行ったことで、保育者自身の充実感にもつながっているように感じる。子どもの育ちにも大きくかかわったのは、園庭環境の整備があげられ、遊びの環境が整うこと子どもたちの遊びに向かう姿勢への変化や視野の広がりから遊び込めるようになり、思考力や体力の高まりを感じる事が出来た。

地域の子育て支援については、新方新型コロナウイルスの影響を受けながらも状況に応じた内容で親子教室の開催などを実施したところ、参加者も多く好評であった。子育て支援のみならず地域と積極的に交流していく必要があると感じた。

2. 園児及び職員の状況

(1) 開所日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
出席人数	25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293

(2) 児童の入所状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
1歳児	18	18	18	18	18	18	18	19	18	18	18	18
2歳児	23	23	23	22	22	22	22	22	22	22	22	22
満3歳児	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3歳児	1号	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	2号	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
4歳児	1号	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	2号	25	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
5歳児	1号	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	2号	26	26	26	26	26	26	26	26	26	25	25
合計	142	142	145	144	144	144	144	145	144	143	143	143

(3) 児童の出席状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,632	2,548	2,922	2,664	2,519	2,602	2,637	2,693	2,468	2,491	1,993	2,675	30,844

(4) 職員の状況

職種	園長	主幹 保育教諭	保育教諭	看護師	栄養士	調理員	事務	清掃員
人数	1	2	24	2	1	4	1	1

(育4)

○嘱託医

学校医	内科：いとう小児科クリニック	伊藤亮助
	眼科：大内眼科	大内哲也
学校歯科医	歯科：あだち歯科クリニック	安達孝二
学校薬剤師	斎藤明（すずらん薬局）	

3. 保育の実践内容

(1) 保育内容について

未満児では一人ひとりの成長・発達に合わせて関わり、思いに寄り添いながら安心して過ごせるようにしていった。積極的に園庭に出て戸外の自然に触れたり異年齢との関りを楽しんだ。子どもの姿に合わせた手作り玩具を用意したり配置を工夫したりしていった。その中で子どもが選べる環境を用意することに対する課題が見えてきている。音環境についてもその重要性を理解し今後改善していきたい。生活面についても一人ひとりの成長が見られ自分でやってみようとする姿に対して手や声をかけすぎず見守りながら適切な援助をしていった。

以上児では、コロナ禍ということもあり、異年齢児保育は思うように勧められなかったところもあるが、担任間だけではなく職員同士が話し合い教育・保育を行うことができた。子ども関わりについては「良い・悪い」ではなく、自分の思いを言葉で伝えられるように関わっていったことで、子どもたち同士が言葉のやりとりで問題を解決したり、イメージを共有し遊びが広がる様子も見られた。今後、さらに「深い学び」へと繋がるよう一人ひとりの子ども理解を深めていく。

4. 年間行事実施内容

英会話教室 年長児 年7回

交通安全教室実施報告

5月11日9:45～	信号の約束、横断歩道の歩き方、とまとの約束	57名参加
9月28日9:50～	とまとの約束、信号の見方、横断歩道の渡り方等	57名参加
1月24日10:30	とまとの約束、交通安全かるた	

主な行事

行事並びに活動名
始業式
入園お祝い会
端午の節句お祝い会
4月誕生会
5月誕生会
クラス毎参観日（うち7回実施）
6月誕生会
花壇づくり
花の苗植え
七夕
わくわくハッピーデー
7月誕生会
終業式
始業式
8月誕生会
十五夜
9月誕生会
カレーパーティー
運動会
秋の遠足
焼き芋会
10月誕生会

さくらくみお楽しみデー
オンラインコンサート（あおぞらワッペン）
11月誕生会
3歳以上児発表会
未満児発表会
12月誕生会
クリスマス会
終業式
始業式
もちつき
1月誕生会
節分
刀納め
2月誕生会
ひなまつり
お別れ会
卒園式
3月誕生会
修了式

5. 小学校との接続

- ・飯豊地区幼保小交流会（2回開催） 6月27日、2月3日
飯豊小学校1年生の授業参観に出席する。情報交換として、児童の学校での様子、こども園での生活の様子などについて話し合う。後期開催時は入学前の園児の様子について情報交換をする。
- ・飯豊小学校より参観、情報交換(2回開催) 8月4日、9月30日、
年長児クラスの保育参観に2回来園。また、北上市学校教育課の担当者との連携のもと、入学に向けての連携を行う。
- ・入学児童についての配慮事項情報交流 8月30日、12月27日
- ・園だよりと学校だよりでの情報共有
- ・1年生との交流や体験入学は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、中止。
また、参観日、運動会、学習発表会などの見学も中止となった。
- ・北上市幼保小等連絡会議参加 5月6日

6. 地域との連携促進事業

(1) 地域との連携行事等

飯豊鬼剣舞保存会の方に、指導をいただく	7月12日
飯豊鬼剣舞保存会の方に、指導をいただく	7月21日
保護者への鬼剣舞披露	7月28日
きたかみ芸能祭り	8月6日
運動会にて披露	9月17日
J A農業祭	10月29日
飯豊地区作品展出展	11月12日
刀納め	2月4日

●老人施設との交流

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施はしなかった。

(2) 保育実習生及びボランティア

保育実習	1名	東北福祉大学	8月17日~9月10日
保育実習	1名	盛岡大学	8月22日~9月2日
保育実習	2名	盛岡大学	2月1日~2月14日

(3) 地域子育て支援

●親子教室 3回実施

7月27日 参加者15名

10月22日 参加者49名

2月14日 参加者18名

●園庭開放

利用回数 0（親子教室の際に51名の利用有）

●北上市開催幼保合同説明会に参加

7. 健康管理と安全対策

(1) 健康管理

感染性胃腸炎が12月にサポウイルス・アデノウイルス、3月にノロウイルスが感染拡大してしまつたため、保健所へ発生状況の報告をした。重症化した子はいなかったが、終息に時間がかつた。

感染性胃腸炎の感染拡大で、掃除・消毒方法や嘔吐・下痢等の対応方法を見直し周知徹底した。今後は手洗い・消毒・掃除の対応方法を徹底し、感染防止に努めたい。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、アルコール消毒と園内の消毒に努め感染拡大する事はなかった。

年間を通して救急受診は28件（歯科10件、整形外科9件、脳外科3件、耳鼻科2件、皮膚科・形成外科・小児科・眼科1件ずつ）あり全て外来診療で済んでいる。縫合する外傷が1件あり、4針縫合し5日の通院で終了した。転倒による口のケガでの歯科受診が多かった。子どもたちが安全に過ごせるように、遊び方の工夫や声かけも必要と感じた。

受診は要しないが、日常的に打撲、擦り傷、引っかき、噛みつきがあった。

○健康診断結果

内容	月日	担当医	備考
内科	5月13日	いとう小児科クリニック	異常なし・・・142名
	10月5日	伊東亮助先生	異常なし・・・144名
眼科	6月17日	大内眼科クリニック 大内哲也先生	異常なし・・・144名
	9月2日		アレルギー性結膜炎・眼瞼炎1名 異常なし・・・144名
歯科	5月26日	あだち歯科クリニック 安達孝二先生	虫歯38本（2歳児・・・2本、3歳児・・・6本、 4歳児・・・14本、5歳児・・・16本）
			虫歯のある子・・・16名 虫歯のない子・・・ 126名
			不正咬合・・・13人
			虫歯のある子・・・13名 虫歯のない子・・・ 131名 不正咬合・・・17人
9月29日	あだち歯科クリニック 安達孝二先生	虫歯35本（2歳児・・・2本、3歳児・・・9本、 4歳児・・・15本、5歳児・・・9本）	
		虫歯のある子・・・13名 虫歯のない子・・・ 131名 不正咬合・・・17人	
		不正咬合・・・17人	

(2) 安全対策

- ・火災、地震、水害、不審者侵入時対応の避難訓練の実施（通報訓練及び総合避難訓練含）
- ・交通安全教室 3回(春季は北上市交通指導員の指導による)
- ・職員による遊具・室内の安全点検（毎日）
- ・全体点検 9/13 12/8
- ・業者による遊具点検（年1回）

●避難訓練実施報告

月日	想定及び内容	参加者
4月21日	・避難経路の確認・非常時の合図について	125名
5月11日	・地震(軽震)、安全な場所に身を寄せる	133名
6月21日	・園内火災(玄関)および通報訓練等総合避難訓練	138名
7月11日	・地震(強震)の際の避難の仕方について	135名
8月19日	・水害による避難の方法について	128名
9月12日	・戸外遊び中の園内火災 ・防火シャッター	125名
10月11日	・園内火災(給食室)を想定した総合避難訓練	129名
11月2日	・近距離火災による避難	131名
12月12日	・地震による避難方法	126名
1月7日	・中震の際の身の守り方、職員が少ない日の対応	22名
2月15日	・予告なし園内火災	127名
3月10日	・午睡中の地震	120名

8. 施設整備

- ・園庭整備
- ・植栽
- ・事務室環境整備
- ・ヒートポンプ修理
- ・防火シャッター電池交換
- ・網戸修理調整
- ・ホール物干し取付工事
- ・保育室レールの取り換え
- ・床暖がらり取り換え工事 等

9. 職員研修の充実

(1) 園内研修

昨年度に引き続き、講師からの指導や講演をいただきながら研修を深めた。園庭整備についても講師から指導をいただきワークショップを開催することができた。今年度更に音の環境についての研修会を開始し、子どもたちにとって音環境の重要性を学んでいくこととなった。

(2) グループ研修

必要に応じて以上児、未満児に分かれて実施。環境の見直しや新たな環境構成、計画の確認な、情報交換などを行った。

(3) 園内研究

日本保育学会の研究発表に向け、研究を進めた。

(4) 園外研修 (オンライン研修を含む)

オンラインでの研修が中心となり多く学ぶ機会があった。今後も活用していきたい。

10. 各種会議

- (1) 職員会議 毎月1回開催し行事の計画と反省、クラスの反省、検討事項について話し合う
- (2) その他会議
 - ・各種団体の会議に出席

11. 給食栄養関係

- ・栄養価は、年齢・男女比・身体測定結果等を考慮し設定した。3歳未満児は1日の基準値の50%、3歳以上児は45%を給食で提供する給与目標量とした。年間を通して主な栄養素の栄養価充足率は概ね95%~110%であった。
- ・家庭での塩分摂取量を考慮し、給食では薄味でもおいしく食べられるような献立を考えた。また、食材の組み合わせを工夫し、だしの味・素材の味を活かすような調理の工夫に努めた。
- ・アレルギー児9名の代替食を提供した。看護師・担任と連携を図り、除去食・代替食の提供を行った。
- ・離乳食の提供については、食事調査票の様式を見直し、離乳食をスムーズに進められるようにした。家庭、保育との連携を図りながら、一人ひとりに合わせた離乳食の提供をした。
- ・身長体重測定結果を毎月入力し、全園児の体格の把握を行った。看護師・担任と情報共有し、体重の増加が気になる園児については注視して経過を見ていくようにした。
- ・献立の中に新しいメニューを取り入れていく中で、子どもたちが楽しめるメニューのほか、家庭では食べる機会が少ない食材やメニューなども取り入れるように意識した。また、子どもたちが食に興味・関心を持つような食育に関する掲示物の工夫や、季節行事にちなんだ食べ物の提供を行った。

12. 延長保育事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人数	168	181	186	141	136	149	168	179	170	146	140	192	1,956
開所日数	25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293

13. 一時預かり事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平日	175	202	260	242	140	242	246	251	202	220	223	171	2,574
長期 休暇 日	6	0	0	0	72	0	0	0	20	22	0	59	179
休日	7	9	7	13	7	12	13	10	10	12	2	6	108
延人数	188	211	267	255	219	254	259	261	232	254	225	236	2,861

14. 病後児保育事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1	0	4	1	6	4	17	14	2	3	4	6	62

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人平和会
幼保連携型認定こども園
いとよ保育園